

プロの探偵が伝授!

米国流

リスク・マネジメント



山賀健二 ロサンゼルス在住の日本人探偵、トラブルシューター。アメリカの大学院で犯罪科学を専攻。卒業後、私立探偵ライセンス、公認不正検査士資格を取得し、調査会社を設立。各種調査や犯罪対策、カウンセリングを含め国際的な調査案件を数多く手掛ける。www.i2bconsulting.com

小切手の改ざんに注意!

アメリカで生活していると、当然のようにチェックを切りますが、もし、金額が書き換えられたりしたら、大変なことになりますよね。ボールペンで書いているから大丈夫! と思っていないですか?

実は、市販されているボールペンのインクは、雑貨店で普通に売られているある薬品(注)を使うとすぐ

に溶け、簡単に消せてしまいます。つまり、チェックは比較的簡単に改ざんできるのです。

チェックをこの薬品に漬けると(写真を参照)、印刷されている文字はそのまま残り、ボールペンで書かれた部分は消えます。紙はふやけますが、乾燥すると元通りになるので余計に厄介です。サインの部分を残し、金額の部分のみを消して書き換えてしまえば、あなたの口座から身に覚えのない金額が引き落とされることになります。

注:ここでは薬品名を出すのを控えますが、インターネットで「check washing」と検索すれば分かります。

被害を防ぐには...

こういった手口は、契約書の改ざんなどにも使われることがあります。契約の際に条項フォームだけ印刷してあり、空欄の部分に金額を記入するタイプの契約書を目にすることがありますが、これも要注意。ボー

ルペンで書き込んだはずの金額が後で消されて、書き換えられてしまうかもしれません。

また、インクが消しゴムで消せるペンも売られており、わざとそうしたペンで金額を書かせておいて、後で数字を書き換えるという手口もあります。

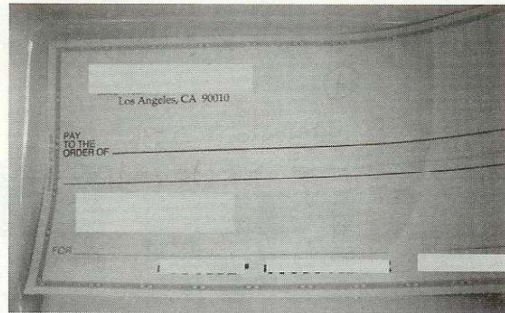
さて、こういった被害に遭わないためには、どうすれば良いのでしょうか? 幸いなことに、そうした薬品では消せない特殊なインクを使ったボールペンがありますので、私はそれを使うことをお勧めしています。スタンフォード社のuni-ball 207という商品で、オフィス用品のお店などで購入が可能です。



郵送時にも注意が必要

チェックを郵送する際にも注意が必要です。紙裏に模様が入り、中が透けて見えないようになっている通称「セキュリティー封筒」も売られていますが、セキュリティーとは名ばかりで、中に入ったチェックの印字や番号が読み取れる粗悪品も出回っています。これでは、封筒が配達されるまでに、誰の目に留まるか分かりません。

チェックには口座番号や名前、そして特に指示しない限り住所が印刷されていますから、チェックで支払いをするということは、あなたの口座番号をはじめとする個人情報をばら撒いているのと同じことなのです。アメリカでの生活には不可欠なチェック。不正の被害者にならないように、賢く利用したいものです。



よく見ると、ボールペンの文字がうっすら残っている

プロの探偵が伝授!

米国流

リスク・マネジメント



山賀健二 ロサンゼルス在住の日本人探偵、トラブルシューター。アメリカの大学院で犯罪科学を専攻。卒業後、私立探偵ライセンス、公認不正検査士資格を取得し、調査会社を設立。各種調査や犯罪対策、カウンセリングを含め国際的な調査案件を数多く手掛ける。www.i2bconsulting.com

ネット・ショッピングでのチェックポイント

最近インターネットで買物をしたり、業者と取引する人が増えています。そんな中、支払い後も商品を送ってこないといった詐欺的な業者も多く報告されています。そこで今回は、ネット販売業者や取引先企業を事前にチェックするための初歩的なポイントをいくつかお教えします。

ポイント1：連絡先

その会社のウェブサイトには、電話番号や住所が記載されていますか？ 連絡手段が電子メールだけでは、何か問題が起きた時にきちんとクレームできません。「yahoo.com」などの無料メールを連絡先としているサイトも考えものです。無料メールのアカウントを作る際には、身元の確認やクレジットカードの提示が必要ないからです。つまり、問題が起きても、電子メール情報から使用者を追跡することが難しくなります。

ポイント2：住所の表記

取引先の住所が「P.O. BOX (私書箱)」となっていないか？ そのような場合、トラブルがあって住所地に出向いても、そこにあるのは郵便局だけです。また、住所の表記が、例えば「123 W. 1st St, Suite #1205」だからといって、高層ビルの12階にある立派なオフィスを想像してはいけません。「1205」というのが、メールボックス業者の私書箱番号だったりすることもあるからです。

ポイント3：登記

取引先の会社は、きちんと登記されていますか？

ただし、アメリカには、屋号 (DBA) での個人経営や有限責任会社 (LLC) など、「株式会社」以外にも多くのビジネス形態が存在し、管轄する政府機関は様々です。

一概にすべてが怪しいというわけではありません。

また、ビジネスの登録があったからといって安心してはいけません。登記上のステータスが「アクティブ」となっていますか？ アクティブでない場合、手数料の滞納などが原因ですので、要注意です。

ポイント4：BBB (Better Business Bureaus)

アメリカにはベター・ビジネス・ビューローズ (www.us.bbb.org) という団体があり、様々なビジネスに関するマイナス情報を提供しています。過去のクレーム数なども掲載されているので、信用状況を確認するのに役立つでしょう。

ポイント5：電話での対応

実際に電話してみるという方法もあります。回線が繋がらない (→ペーパーカンパニー、閉鎖の可能性あり)、会社名を名乗らず「ハロー？」とだけ答える (→オフィスを他の会社や自宅とシェアしている可能性あり)、受付の女性が出るだけで、いつも担当者は留守 (→受付サービスの可能性あり) など、相手先の実態を示唆する兆しをいくつも探ることができます。

その他、よく使われる方法ですが、検索エンジンで社名を検索するという手もあるでしょう。

今回は、お金をかけることなく、簡単に試せる方法のみご紹介しました。インターネット詐欺には、くれぐれもご注意下さい。

プロの探偵が伝授!

米国流

リスク・マネジメント



山賀健二 ロサンゼルス在住の日本人探偵、トラブルシューター。アメリカの大学院で犯罪科学を専攻。卒業後、私立探偵ライセンス、公認不正検査士資格を取得し、調査会社を設立。各種調査や犯罪対策、カウンセリングを含め国際的な調査案件を数多く手掛ける。www.i2bconsulting.com

個人情報はどこから漏れる?

知らないうちに自分の名前や生年月日、住所、電話番号が他人に知られていたら、気味悪いですよね。しかし、個人情報の漏洩やそれを悪用した事件は後を絶ちません。気を遣って管理しているつもりでも、どこから漏れてしまうのでしょうか?

最も一般的なものは、公的な記録です。皆さんが役所などに提出した書類の多くは、公的記録として、第三者が閲覧・入手

できるのです。そうした書類には裁判記録や不動産記録、犯罪記録、破産記録があります。

左の写真は、

ある地域における婚姻証明書のコピーの一部です。新郎新婦の氏名、生年月日、住所、出生地、職業、両親の氏名など、個人情報が満載ですね。驚くことに、これも一般公開されている情報なのです。

意外なところから情報漏れ

個人情報が漏れるのは、公的記録からだけではなく、皆さん、ピザの配達を頼んだ時に住所と電話番号を伝えませんでしたか? そうした情報はダイレクト・メール業者やいわゆる「データベース業者」に転売されることがあります。

また、学校でも注意が必要です。私が学生時代にこんなことがありました。アメリカの大学では、学生番号として社会保障番号が使われることがあります。ある講義の初日、教授が学生たちに氏名と学生番号を記入するように指示し、その紙はクラス全体に順番に回され、記入されていきました。その結果、そのクラスの生徒は、自分のフルネームと学生番号(=社会保障番号)を他のクラスメートに知られてしまいました。

LICENSE AND CERTIFICATE OF MARRIAGE			
STATE FILE NUMBER		12. LIST FAMILY	
1A. NAME OF GROOM (FIRST NAME)	11A. MIDDLE	12. LIST FAMILY	
1A. RESIDENCE - STREET AND NUMBER	11B. CITY	12C. ZIP CODE (RD. CODE)	
1A. MARITAL ADDRESS - P. OFFICE	11C. STATE OF RESIDENCE	12A. LIST MARRIAGE ENDED BY	
1A. USUAL OCCUPATION	11D. USUAL KIND OF BUSINESS OR INDUSTRY	<input type="checkbox"/> DEATH <input type="checkbox"/> ANNULMENT	
10A. FULL NAME OF FATHER	10B. STATE OR BIRTH	10C. FULL MIDDLE NAME OF	
10A. NAME OF BRIDE (FIRST NAME)	10B. MIDDLE	10C. CURRENT LAST NAME	
10A. RESIDENCE - STREET AND NUMBER	10B. CITY	10C. ZIP CODE (RD. CODE)	
10A. MARITAL ADDRESS - P. OFFICE	10B. STATE OF RESIDENCE	10A. LIST MARRIAGE ENDED BY	
10A. USUAL OCCUPATION	10B. USUAL KIND OF BUSINESS OR INDUSTRY	<input type="checkbox"/> DEATH <input type="checkbox"/> ANNULMENT	

職場では、毎月誕生日を迎える従業員のリストを貼り出すことがありますが、氏名と共に生年月日まで掲示する場合があります。実年齢を知られて気まずい思いをする従業員もいるでしょうが、それ以上に個人情報漏れることの方が恐ろしいのです。

その他にも、捨てられたゴミから個人情報が盗まれることはよく知られていますし、洗車やバレーパーキングの際に、勝手に車両登録証を見られることもあります。

さて、対策は?

個人情報の漏洩を防ぐための対策ですが、まずは、特典に釣られて容易にアンケートなどに応じないことです。ショッピング・モールなどでよくある、新車が景品となっている抽選。あれも危険です。また、インターネット上でアカウントを作成する際には、法的な義務がある場合を除き、不必要な個人情報の欄はできるだけ空欄にしたり、わざと「タイプミス」したりして、開示する情報を制限しましょう。特に社会保障番号は、個人情報の中でも最も重要なものです。

他にも、電話帳に自宅の番号を掲載するのも控えた方が良いでしょう。また、書類を捨てる際には、シュレッダーを使ったり、水に浸して紙を破り、さらにそれを別々のゴミ箱に捨てるなど、工夫が必要です。インターネットでマイスペースなどのソーシャル・ネットワーキング・サービスを利用する場合も、余計な情報まで掲載しないように注意して下さい。

個人情報の漏洩を100%防ぐことは不可能です。しかし、ちょっとした心がけで被害に遭う可能性を最小限に抑えることはできますので、日頃から意識しておくことが大切です。

プロの探偵が伝授!

米国流

リスク・マネジメント

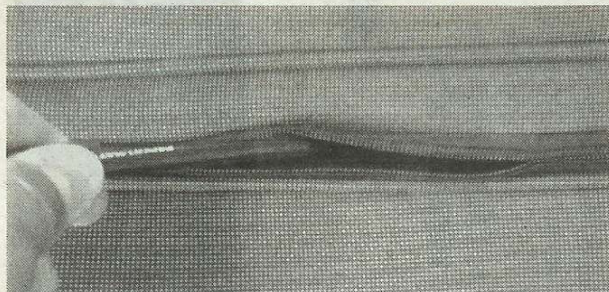


山賀健二 ロサンゼルス在住の日本人探偵、トラブルシューター。アメリカの大学院で犯罪科学を専攻。卒業後、私立探偵ライセンス、公認不正検査士資格を取得し、調査会社を設立。各種調査や犯罪対策、カウンセリングを含め国際的な調査案件を数多く手掛ける。www.i2bconsulting.com

旅行中も安全に注意

夏休みになり、旅行される方も多いと思います。今回は、リスク・マネジメントの視点から旅先やホテルで気をつけるべき点をご紹介します。

荷物に関して、「貴重品は常に身につけておく」「置き引きに遭わないために目を離さない」といったことは、あちこちのガイドブックで紹介されており、今さら言うまでもないかもしれませんが。ほかに注意すべき



なのはスーツケースです。ファスナーで開閉するソフト・スーツケースは人気がありますが、安全上、問題があります。ファスナーは、開け閉めするためのスライダに鍵を付けていても、歯の部分にボールペンなどを突き刺すと開いてしまうため、中身を抜き取ることができるのです。これでは、スライダに鍵を付けておいても意味がありませんよね。

あの手この手で...

また、ホテルでは、部屋の安全確保に気を配りましょう。通常、鍵は部屋番号が書かれた封筒に入って渡されますが、万が一、落としても部屋番号を知られてしまうことがないように、出掛ける際には鍵だけを持ち歩くようにしましょう。

強盗などが修繕係やルームサービスを装ってドアをノックし、そのまま部屋に押し入るのはよくある手口です。必ず、フロントデスクに確認してからドアを開けるようにします。

ホテルはホスピタリティー産業ですから、宿泊客を

満足させるためにできる限りのサービスを提供しようとする。犯罪者たちはそこにつけ込み、狙った部屋に入り込むためにあれこれと手口を考えてきます。中には、いかにも鍵を部屋に残したままドアをロックしてしまったという雰囲気を作り出すため、バスローブを着てフロントデスクに駆け寄り、名前と部屋番号だけを伝えて、鍵が欲しいと迫る犯罪者もいます。そうした場合には往々にして、身分証明証を確認することなく鍵が発行され、その部屋の宿泊客を装った第三者が部屋に入れてしまうのですから、とても恐ろしいことです。

ルームサービスは落とす穴

このような被害に遭わないためには、名前と部屋番号を第三者に知られないようにすることが一番です。チェックインの際、フロントデスクでのやり取りに聞き耳を立てている不審者が周囲にいないかどうか、確認しましょう。また、盲点の一つが朝食のルームサービス・メニューです。好きなメニューを選んで紙に記入して就寝前に部屋のドアノブに掛けておきますが、ほとんどのホテルでは、その紙に名前と部屋番号を記入するようになっていきます。この紙が、誰でも簡単に出入りできる廊下に朝まで掛けっぱなしなのですから、いくらホテル側が顧客情報に神経質になっていても、宿泊客の名前と部屋番号は通行者に丸見えです。私は、メニューを書いた紙を直接フロントデスクに持って行くようにしています。

くれぐれも安全には注意して、皆さん楽しい旅行をして下さいね。

プロの探偵が伝授!

米国流

リスク・マネジメント



山賀健二 ロサンゼルス在住の日本人探偵、トラブルシューター。アメリカの大学院で犯罪科学を専攻。卒業後、私立探偵ライセンス、公認不正検査士資格を取得し、調査会社を設立。各種調査や犯罪対策、カウンセリングを含め国際的な調査案件を数多く手掛ける。www.i2bconsulting.com

個人情報悪用の

6月4週号で個人情報がどこから漏れるかを説明しましたが、そうして集められた情報がどのように悪用されるか知っていますか？

よくある手口は、クレジットカードのダイレクト・メール(DM)を利用したものです。「You're Pre-Qualified! (資格予備審査に通過しました!)」と書かれた封筒を受け取ったことがある人は多いと思います。同封されているクレジットカードの申し込み用紙には、あなたの氏名や識別番号が印刷されています。犯罪者がこうしたDMを盗み、あなたの個



人情報を記入した上で、住所だけを自分たちの都合の良い場所に変更して返送すると、あなた名義のクレジットカードが彼らの手に渡ってしまいます。

また、あなたが現在使っているクレジットカードや小切手を横取りする方法もあります。あなたの振りをして、郵便局に転送届を出したり、銀行やクレジットカード会社に住所変更の電話をし、新住所に新しい小切手やカードを郵送させるのです。名義人の名前や住所、ソーシャル・セキュリティー番号を犯罪者が知っていても、銀行やカード会社は登録してある電話番号以外からの問い合わせを受け付けないのでは？と思われるかもしれませんが、確かに、電話番号の通知システムを使った不正防止策は行われていますが、残念ながら、相手方に通知される電話番号を偽装することは技術的に可能なのです。

身に覚えのない犯罪歴まで

個人情報悪用はこれだけではありません。公共

サービスや電話名義の登録は、氏名や住所、ソーシャル・セキュリティー番号などを電話で伝えるだけで完了するので、他人名義で国際電話を使いたい放題といったことも可能です。さらに、そうした情報があれば他人名義の運転免許証を作れます。犯罪者に免許証を偽造されると非常に深刻な事態が起きます。運転免許証など政府発行の身分証明書を使って気づかぬうちに銀行口座を開設され、小切手を不正に利用されるだけでなく、警察に逮捕された際に犯罪者があなたになりすまし、身に覚えのない犯罪歴が記録されてしまうこともあります。

情報社会での存在感を薄く

こうした詐欺に遭わないための対策ですが、何よりも大切なことは以前、説明した通り、不用意に個人情報を開示しないことです。郵便受けにカギを付けたたり、個人情報の書かれた紙はシュレッダーにかけて捨てるなど工夫した方がよいでしょう。さらに、信用調査会社(Equifax, Experian, TransUnion)からそれぞれ定期的にクレジット・レポートを取り寄せて、クレジット・ヒストリーに不審な兆候がないかどうか、常に目を光らせておくことも大切です。信用調査会社に問い合わせると、年に一度、無料でrレポートを通知してくれます。また、ウェブサイト(www.annualcreditreport.com)でもクレジット・レポートを入手できます。

ID詐欺の被害に遭わないカギは、日頃から「情報社会での存在感を薄くしておくこと」です。

プロの探偵が伝授!



米国流

リスク・マネジメント



山賀健二 ロサンゼルス在住の日本人探偵、トラブルシューター。アメリカの大学院で犯罪科学を専攻。卒業後、私立探偵ライセンス、公認不正検査士資格を取得し、調査会社を設立。各種調査や犯罪対策、カウンセリングを含め国際的な調査案件を数多く手掛ける。www.i2bconsulting.com

トラブルあれこれ

今回が最終回となります。最後に、日常的なものから深刻なものまで、いくつかのトラブルとその対策について触れてみたいと思います。

セールス電話

ひっきりなしにかかってくる電話は仕事にも差し支えますし、だからといって番号が「非通知」となっている電話を拒絶すると日本からの国際電話まで繋がらなくなることもあり、厄介です。幸いなことに、連邦取引委員会が設立した「National Do Not Call Registry (www.donotcall.gov)」というウェブサイトがあり、そこに登録してある番号にセールス電話をかけることは禁止されています。登録は無料ですから、ぜひ自分の番号を登録しましょう。それでもセールス電話が続く場合は、このサイトを通じて同委員会に違反者を通報することも出来ます。ま

たは、相手に「この番号へのセールス電話は禁止されているはずですが、当局に通報しますから、あなたの名前を教えてください」と言うと、二度とかかって来ないでしょう。

金銭トラブル

仕事上の取引やアパート関係など、お金に伴うトラブルは後を絶ちません。そのような場合に、まず弁護士が頭に浮かびますが、その費用と被害額の兼ね合いを考えると、尻込みしてしまうことも少なくありません。そんな時は、「スモール・クレーム」と呼ばれる裁判所の制度を利用しましょう。基本的には、個人が弁護士を使わずに裁判所を利用するためのもので、裁判所も親切に対応してくれるはずです。または、債権回収会社を使うという手もあります。普通、手数料は回収額の50%程度で、全く回収できなければ費用を支払う必要はありませんから、最後の手段として、ダメもとで試してみてもいいかもしれません。

家庭内暴力

以前、ある日本人女性の留学生がアメリカ人のボーイフレンドから暴力を受けた上に拉致されてしまい、日本のご家族からの依頼で彼女の行方を調べて、日本へ送り返したことがありました。こういったケースに共通しているのは、加害者であるパートナーが暴力を振るった後に謝罪し、「二度としないから」と許しを請うことです。そして、彼の行動はいつか改善されるに違いないと被害者は信じ込み許してしまいます。残念なことに、そういった男性の態度が改善されることはなく、エスカレートするだけです。最悪の事態になる前に、一刻も早く彼の元を離れる方法を考えましょう。

性的暴行

夜中、車で信号待ちをしているときに男性数人に銃を突きつけられ、被害者となった女性がいました。性的暴行に限らず、信号待ちというのは犯罪者に狙われやすい状況です。走行中は常に車のドアをロックしておくこと、そして何か起こったら、たとえ加害者が車の前に立ちふさがったとしても、車を発進させてその場を立ち去ることです。昼夜を問わず、駐車場も危険な場所ですので、注意しましょう。もう一つ大切なことは、万が一、性的暴行を受けた場合、病院で検査を受けるまでは絶対にシャワーを浴びてはいけません。加害者を示唆する証拠(唾液や毛髪、精液など)を洗い流してしまうことになるからです。

これまで連載をご愛読いただき、ありがとうございます。ご意見、ご質問などは、info@i2bconsulting.comまで。